**佐多岬**

佐多岬は九州本土の最南端、鹿児島県の大隅半島の先端にあります。晴れた日には、佐多岬展望台から種子島と屋久島、そして錦江湾、東シナ海、太平洋の景色を見られます。温暖な気候の中で豊富に生育している色鮮やかな植物が年間を通して楽しめます。

海岸から約50キロメートルの沖合に、日本最古の灯台である佐多岬灯台があります。 「日本の灯台の父」として知られるスコットランドの技師、リチャード・ヘンリー・ブラントンの設計に従い、1871年に大輪島に建設されました。